

大 樹

【学校教育目標】

心身ともに健康で、自ら学び、高め合い、
自立する陵北っ子の育成

学校だより NO.5 令和8年7月14日

～ 一人一人を輝かせる教育の実践 ～

笑顔でつながる 異学年交流「ふかまるりょうほくっ子」

7月2日(木)、計画委員会主催の異学年交流行事「ふかまるりょうほくっ子」が行われました。今回は6年生が中心となって遊びを計画。

ボウリングや風船飛ばし、絵しりとり、先生クイズなど、どのグループも皆で大いに盛り上がりました。

上級生が下級生を優しくリードし、やり方を丁寧に教える姿が微笑ましく、学年を越えた自然な交流があちこちではじけていました。

事前準備から当日の進行まで、6年生の児童が主体的に動き、リーダーシップを発揮してくれたおかげで、笑顔あふれる思い出深い一日となりました。

3年生「大豆の苗植え」を実施しました

6月16日(火)に種まき、7月9日(木)には大豆の苗植えを、学校支援ボランティアの皆様のご協力のもとで行いました。

児童たちは汗をかきながら一生懸命活動に取り組みました。

国語科「すがたをかえる大豆」と関連づけ、生活科や理科ともつながる学びとして実践しています。

教材の内容が本当か、自分達の手で確かめながら成長を見守っています。ご支援に心より感謝いたします。

小さな思いやりがつくる「みんなの笑顔」

廊下を歩いていると、トイレの前でしゃがんでいる児童がいました。どうしたのかなと思って見てみると、トイレのスリッパを一足ずつ丁寧に並べてくれていました。

「こんな素敵なことをしてくれる人は、誰ですか？」と声をかけると、元気よく自分の名前を教えてくださいました。

誰に言われたわけでもなく、自分から気づいて行動できるその優しさに、心が温くなりました。こうした小さな思いやりが、みんなの学校をもっと気持ちのよい場所になっています。

